

- 日本通運株式会社は、基幹システムの導入により「グローバルレベルでの情報一元化」を実現させ、オープン化を図ることで、工数削減やタイムリーな経営判断を実現するとともに、時代の潮流に応じて多様化する顧客ニーズに応じたサービス展開を図る。
- これにより、顧客提供価値の向上と業務効率化を同時に目指し、グローバル市場における競争力を向上させる。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2022年4月～2026年12月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

ROAを1.5%ポイント以上向上させることを目標とする

3. 前向きな取組の内容

国際航空貨物事業における貨物量あたり販売費を8.8%以上削減することを目標とする

4. 支援措置

税制措置（DX投資促進税制）

<取組の内容のイメージ>

